

令和7年度下期

危険物取扱者試験 試験案内



一般財団法人 消防試験研究センター 沖縄県支部

〒900-0029 那覇市旭町116番地37 自治会館6階

TEL (098) 941-5201 FAX (098) 941-5202

消防試験研究センターHP <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

沖縄県支部HP <https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/47okinawa/>

お知らせ

- 1 すべての試験で**電子申請**（インターネット（スマホ可）からの受験申請）ができますので、ご利用ください。詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。
- 2 **試験当日は、規格条件に合った鮮明な写真を貼った受験票を持参しないと受験できません。**
※試験日の1週間前までに受験票が届かないときは、当センター支部にご連絡ください。
- 3 試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなします。受付後は内容変更できません。試験手数料もお返しできません。
- 4 この試験案内は、受験から合格者の免状交付申請までの手続き等について説明していますので、手続き終了まで保管しておいてください。
- 5 当センターホームページに「過去に出題された問題」の一部を掲載していますので参考にしてください。
- 6 事故等により会場や試験の日程を変更する場合には、沖縄県支部からの緊急情報として当センターのホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲示します。
- 7 試験案内は、当センター沖縄県支部のホームページでもご覧いただくことができます。

令和7年度選定受験促進標語

チャレンジで 安全築く 危険物試験

受験願書、試験手数料払込用紙、試験案内の入手先

（一財）消防試験研究センター沖縄県支部、沖縄県内各消防本部

沖縄県宮古島事務所、沖縄県八重山事務所、ジュンク堂書店那覇店

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、沖縄県知事から委任された危険物取扱者試験を、次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター沖縄県支部

1. 試験の種類 甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種

試験の種類		取扱いのできる危険物
甲種		すべての種類の危険物
乙種	第1類	酸化性固体 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類、硝酸塩類など
	第2類	可燃性固体 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなど
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質 カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなど
	第4類	引火性液体 ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類など
	第5類	自己反応性物質 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物、アゾ化合物など
	第6類	酸化性液体 過塩素酸、過酸化水素、硝酸など
丙種		引火性液体 ガソリン、灯油、軽油、重油など

（注）受験資格、試験科目の一部免除、複数種類の受験については、4～5ページ及び8ページに記載

2. 試験日及び受付期間等 別紙 下期危険物取扱者試験案内参照

3. 受験地及び試験会場 別紙 下期危険物取扱者試験案内参照

※ なお、別紙の試験日時、試験会場等は、会場の都合等により変更されることがありますので、最新の情報は、当センターホームページでご確認願います。

※ 試験会場は、希望により選んでください。受験願書には受験地（市町村名）を記入してください。

なお、希望した受験地の試験会場が満席の場合、又は会場の都合により新たに近隣に試験会場を設定する場合がありますので、必ず受験票を確認してください。

※ 試験会場については、受験票の「試験会場欄」に記載します。必ず確認してください。受験票に記載された試験会場以外での受験はできません。また、試験会場への電話の問い合わせは行わないでください。

（一財）消防試験研究センター沖縄県支部からのお知らせ

当支部では、令和5年度～7年度までの3年間、危険物取扱者試験の受験促進事業として、「危険物取扱者試験受験促進標語」の募集を行いました。これは、危険物取扱者の資格の重要性を再認識させるとともに、同資格取得に向けて試験を受験する者の意識を高揚し、受験促進を図ることを目的に実施するものです。選定された標語は、当支部のホームページに8月1日に掲載すると共に、試験案内等で広報します。令和7年度の標語は次の方の作品です。ご応募いただいた方には、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

1 標語 『チャレンジで 安全築く 危険物試験』

2 受賞者 株式会社大米建設(大米給油所) 奥平 和成



沖縄県支部HP <https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/47okinawa/>

2次元コード

4. 申請方法及び受付場所

受験願書の申請方法は**電子申請**（インターネット（スマホ可）からの受験申請）と**書面申請**（願書による受験申請）との2通りがあります。（具体的な受験手続は、5ページの「8. 受験手続」をご覧ください。**電子申請も書面申請も受付期間は同一期間です。**）

（1）電子申請の場合

ア 申請方法

インターネットによる申請（スマホ可。なお、携帯電話やフリーメールを登録されますとメールが届かないことがあります。）

※ 受付時間は、受付開始日の午前9時から受付最終日まで、24時間受付けています。

※ 電子申請（インターネットからの申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q & Aが掲載されていますので、必ずこれを確認の上お申し込みください。

イ 問合せ先

（一財）消防試験研究センター **電子申請室** 電話：0570-07-1000

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日を除く。）

（一財）消防試験研究センター

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

又は「消防試験研究センター」で検索



2次元コード

（2）書面申請の場合

ア 申請方法

郵送又は直接持参

※ 郵送の場合は、**受付最終日の消印が有効**です。

※ 直接持参の場合は、受付期間内の**午前9時～午後5時まで**が受付時間です。

（土・日・祝日は休み）

イ 受付場所及び問合せ先

（一財）消防試験研究センター沖縄県支部 **※地図は16ページにあります。**

電話：（098）941-5201 FAX：（098）941-5202

〒900-0029 那覇市旭町116番地37 自治会館6階

（3）注意事項

受験願書及び試験手数料払込用紙は、全国共通様式です。

ア 受験願書が受理されているかどうかの問合せには応じることができません。特定記録郵便、簡易書留などを利用して送付していただくと、ご自身で配達状況を確認できます。

5. 受験資格

試験の種類	受験資格
甲種危険物取扱者試験	受験資格が必要です。 次ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」を参照してください。
乙種危険物取扱者試験 丙種危険物取扱者試験	受験資格は必要ありません。 どなたでも受験できます。

甲種危険物取扱者試験受験資格

※受験願書の「甲種受験資格」欄には、該当する「願書資格欄の記入略称」を記入してください。

受験対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 の記入略称	証明書類
(1) 大学等において 化学に関する学科又は課 程を修めて卒業した者 (注1)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 (注2) 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校 (注3) 若しくは中等教育学校の専攻科 (注3) 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力 開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在 する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書 専門職大学は、前期課程を 修了したことを証明する書類 (化学に関する学科、課程 又は専攻等が明記されて いるもの)
(2) 大学等において化 学に関する授業科目を 15単位以上修得した者 (当該学科又は課程を収 めて同法による専門職大 学の前期課程を修了した 者を含む)	大学、短期大学、高等専門学校(高等専門学校は 専門科目に限る)、大学院、専修学校 (注2)、 通信教育、放送大学(以上通算可) (注4) 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校 職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校 水産大学校、海上保安大学校、気象大学校 外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書又は 成績証明書 (修得単位が明記されて いるもの)
(3) 乙種危険物取扱者 免状を有する者	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険 物製造所等における危険物取扱いの実務経験が 2年以上の方 (注5)	実務2年	乙種危険物取扱者免状 及び危険物取扱実務経験 証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付 を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状
(4) 修士・博士の学位 を有する者	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関す る事項を専攻したもの(外国の同学位も含む。)	学 位	学位授与証明書又は学位記等 (専攻等の名称が明記されてい るもの)

※ 証明書類については、原本又はそのコピーを添付してください。

(注1) (1)の化学に関する学科については、指定された学科のみですので詳細はお問合せください。また、旧大学、旧専門
門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資
格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。

(注2) (1)及び(2)の専修学校は、修業年限2年以上かつ総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、
証明書類として上表に記載している証明書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。ただし、上記の証明書
類に次の内容が記載されている場合は、次の①又は②の書面は不要です。

- ① 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ② 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間であるこ
とを証明する書面。(15ページ書式例1を参照)

(注3) (1)の高等学校若しくは中等教育学校の専攻科は、修業年限が2年以上のものに限る。

(注4) (2)の大学、短期大学、高等専門学校、大学院及び専修学校における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は
通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学において
単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。(2)の「単位修得証明書」は、15ページ書
式例2を参照してください。

(注5) (3)の「危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式に記入してください。

(注6) 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票(控)又は試験結果通知書を提出
することにより受験資格の証明書に代えることができます。(コピー可)

(注7)「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

6. 試験種類、試験科目、問題数及び試験時間

種類	試験科目	略称	問題数	問題数計	試験時間
甲種	①危険物に関する法令	法令	15問	45問	2時間30分
	②物理学及び化学	物化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	20問		
乙種	①危険物に関する法令	法令	15問	35問	2時間00分 (科目免除なし2種類受験者は2時間45分)
	②基礎的な物理学及び基礎的な化学	物化	10問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	10問		
丙種	①危険物に関する法令	法令	10問	25問	1時間15分
	②燃焼及び消火に関する基礎知識	燃焼	5問		
	③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法	性消	10問		

7. 試験科目の一部免除

(1) 乙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免除資格者	免除種類	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	①法令	全部免除	0問	10問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消		10問		
火薬類免状を有し、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	①法令		15問	24問	1時間30分
		②物化	一部免除	4問		
		③性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する科目免除申請者	第1類 第5類	①法令	全部免除	0問	5問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消	一部免除	5問		

《注》 1. 表中の火薬類免状とは、火薬類取締法による甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状または甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状です。

2. 証明書類としては、免状のコピーを受験願書裏面にのり付けしてください。

(2) 丙種危険物取扱者試験（科目免除については下表のとおりです。）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	①法令		10問	20問	1時間00分
	②燃焼	全部免除	0問		
	③性消		10問		

8. 受験手続

(1) 電子申請の場合

【すべての種類の電子申請が可能】

電子申請の手続きは、当センターの電子申請についてのホームページから行ってください。なお、詳細については、同ホームページをご覧ください。



電子申請詳細説明

<https://www.shoubo-shiken.or.jp/denshi/details.html>

※ 受験資格証明書等のご準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、前記4ページの「甲種危険物取扱者試験受験資格」等を参照し、証明書類を電子ファイル

化（JPEG形式又PDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、ご準備をお願いします。

証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：運転免許証（旧姓記載）、戸籍抄本、住民票等）

(2) 書面申請の場合

受験する種類（乙種の受験者は、類）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書

10～12ページの受験願書の記入例を参照してください。

- ① 受験願書は、記載事項等に著しい不備がある場合や、締切日を過ぎた場合は、受理できません。この場合は、受験申請書類を返却いたします。返却費用（郵送料）は本人負担となります。
- ② 受験申込後の「試験の種類」、「科目免除」及び「受験地（試験会場）」の変更はできません。

イ 既に「危険物取扱者免状」を取得している方は既得免状の写し（コピー）

ウ 試験手数料の「振替払込受付証明書（お客さま用）」又は「決済完了番号(18桁)」

エ その他

- ① 甲種危険物取扱者試験の受験者は、前記4ページ表中の「証明書類」欄の書類を提出してください。
※ 過去にいずれかの支部で甲種の試験を受験したときの受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます（コピー可）
- ② 乙種危険物取扱者試験において、火薬類免状を有することにより試験科目の免除を受ける受験者は、「火薬類免状」の写し（コピー）を提出してください。
- ③ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出してください。
- ④ 同一封筒に複数人の受験願書を入れて送付する場合には、受験者全員の氏名を記入した名簿を同封してください。

9. 試験手数料及び払込方法

(1) 試験手数料

甲 種	乙 種	丙 種
7, 200円	5, 300円	4, 200円

(2) 電子申請の場合

払込方法は、次の決済方法から選択できます。払込みには、所定の振込手数料が必要です。

ア ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式

イ コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。））試験手数料は申請手続後3日以内に払い込んでください。

ウ クレジットカード決済（VISA、MasterCard、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース）

エ スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※ 一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード（株）に業務委託しております。

(3) 書面申請の場合(払込用紙で払込みの場合)

ア 受験願書と一緒に受領した**所定の払込用紙**を使用し、前記(1)の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。(ATM 不可) 試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要になります。

イ 次に「振替払込受付証明書 (お客さま用) **受験願書貼付用**」を受験願書B面(11ページ参照)の試験手数料欄にのり付けしてください。

※ 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、**貼らないよう注意**してください。

※ 「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等をしないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

(4) 書面申請の場合(受験願書B面の2次元コード経由で払込みの場合)

ア 払込方法は、「9(2)電子申請の場合」と同じ。

イ 決済完了後、決済完了メールに記載されている「**決済完了番号(18桁)**」を受験願書B面の「決済完了番号記入欄」に記入してください。

ウ 2次元コードを使用して手続きを進め、**タイムアウトや中断した場合、同じ受験願書は再使用できません。新たな願書で手続きをすすめ、払込みを行い、決済完了してください。**

(5) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。

10. 受験票及び写真

(1) 受験票の送付方法

ア 電子申請の場合

申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを試験日の約2週間前に当センターから送信します。**受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。**

イ 書面申請の場合

受験票は、試験日の約2週間前に郵送します。

受験票が試験期日の1週間前までに届いていない場合は、必ず当センター支部にご連絡ください。 TEL 098-941-5201

(2) 写真について(書面申請、電子申請共通)

受験日前6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)無背景、上三分身像)の縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの(裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。)を準備し、受験票に貼ってください。

デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

写真は試験時の受験者本人の確認及び合格した場合の免状の作成に使用しますので、**試験当日は、写真を貼った受験票を必ず持参してください。**

(3) 受験票の氏名欄は受験者の氏名をかい書で記入してください。

11. 試験当日の注意事項

(1) **受験票を持参しないと受験できません。**

(2) 受験票に前記「10.」に示した写真を貼付していない又は貼付写真が不鮮明な場合には受験できません。

- (3) 試験問題集及び解答カードは持ち帰ることはできません。また、問題集の一部を切り取ったりカメラ等で撮影することもできません。このような行為は、失格となりますので注意してください。
- (4) 参考書、法令集等の参照は一切できません。
- (5) 試験中は、電卓、計算尺、下敷、定規、携帯電話等の電子機器類の使用を禁止します。
- (6) 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、ワイアレスイヤホン等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。(これらの電子機器類を時計として使用することはできません。)
- (7) カンニング等により不正行為とみなされた場合、受験は直ちに中止、退室となり、試験は失格となります。

1 2. 試験の方法

- (1) 筆記試験（マークシート）で行います。（甲種、乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式）
- (2) HB又はBの鉛筆と消しゴムを必ず持参してください。

1 3. その他の注意事項

- (1) センターで受理した受験申請書類は一切お返しできません。また、納入された試験手数料はお返しできません。
- (2) 受験願書提出後、住所又は電話番号を変更した場合は速やかに連絡してください。
- (3) 身体の障害等により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器等の使用など）を希望される場合は、受験申請をする前に当センターにご相談ください。
- (4) 試験会場はすべて禁煙です。
- (5) 試験会場周辺の近隣施設（コンビニ、スーパー等）への無断駐車はおやめください。

1 4. 複数種類の受験

同一試験時間帯に複数種類の受験ができる「複数受験」は次のように実施します。

- (1) 乙種は2種類まで（既に乙種危険物取扱者の免状を所持している方は、3種類まで）同時に受験することが出来ます。なお、電子申請も可能です。
- (2) 甲種と乙種、乙種と丙種の複数試験は実施していません。

《注》 複数種類を受験する場合には、それぞれ受験する種類ごとに、受験願書を作成してください。また、書面申請の場合は複数受験者であることがわかるように、受験願書をホッチキス等でとめて必ず同一の封筒に入れて提出してください。

1 5. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60パーセント以上であること。（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く）

なお、乙種第1類又は第5類の受験者であって、前記5ページの「7. 試験科目の一部免除」により試験科目の一部が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

1 6. 合格発表

- (1) 合格発表は、試験日から約3週間後です。
- (2) 受験者全員に郵便ハガキで、合否の結果を通知します。また、当支部の廊下壁面に合格者の受験番号を公示するとともに、当センターの「試験合格者受験番号掲示」のホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp/info/pass.html>)でも合格発表日の正午から公示します。なお、試験結果の合否に関する電話による問合せ、試験問題及びその解答に関する問合せには、一切応じられません。

【電子申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での検定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意して下さい。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに緊急情報又は重要なお知らせとして提示します。
特に気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 10 試験会場は全面禁煙です。
- 11 車、バイク、自転車での来場はご遠慮ください。
- 12 合格後の免状交付申請要領は試験当日にお知らせします。

この線を山折りにし、裏をのり付けしてください。

(一般) 消防試験研究センター 沖縄県支部
〒 900-0029 Tel 098-941-5201
沖縄県那覇市旭町116-37 自治会館6階

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

受験番号 D1-3101 試験の種類 乙種第3類
カナ氏名 ショウボウ タロウ
氏 名 消防 太郎
試 験 日 時 ○○年○月○日 09時40分集合 10時15分試験開始
試験会場 ○○○○ 沖縄県○○市○○1-2-3
(試験室) 講義室0101
免除科目 法令全部・物化全部 資格判定 コード 02
既得免状 乙4 丙
8014230320080E100018 乙免
001-01-001 00001 試験当日、この受験票は回収します。

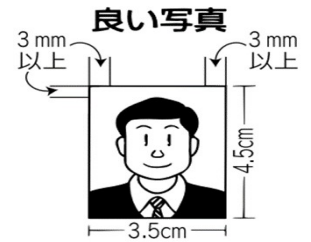
この線から切り取って試験当日持参ください。
下半分は、受験者の控えです。

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	D1-3101	試験の種類	乙種第3類
カナ氏名	ショウボウ タロウ	氏 名	消防 太郎
試 験 日 時	○○年○月○日 09時40分集合 10時15分試験開始	試験会場	○○○○ 沖縄県○○市○○1-2-3
(試験室)	講義室0101	免除科目	法令全部・物化全部
資格判定	コード	02	
既得免状	乙4 丙	受験者 現住所	沖縄県那覇市旭町116-37 新垣アパートB棟12号

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票 受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認下さい。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。



氏名を記入して下さい。

悪い写真



(顔だけの写真はダメ)



(顔が小さすぎる写真はダメ)

【書面申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。

料金別納郵便

親 展

900-0029
沖縄県那覇市旭町116-37
新垣アパートB棟12号
消防 太郎 様

受験票

(一財) 消防試験研究センター 沖縄県支部
〒 900-0029
沖縄県那覇市旭町116-37 自治会館6階
Tel 098-941-5201 04603

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	D1-3101	試験の種類	乙種第3類
カナ氏名	ショウボウ タロウ	氏 名	消防 太郎
試 験 日 時	令和○○年○○月○○日 9時40分集合 10時15分試験開始	試験会場	○○○○ 沖縄県○○市○○1-2-3
(試験室)	講義室0101	免除科目	法令全部・物化全部
資格判定	コード	02	
既得免状	乙4 丙	受験者 現住所	沖縄県那覇市旭町116-37 新垣アパートB棟12号

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認下さい。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像)
しっかりとのり付けしてください。(セロハンテープ不可)

氏名を記入

受験番号	D1-3101	試験の種類	乙種第3類
カナ氏名	ショウボウ タロウ	氏 名	消防 太郎
試 験 日 時	○○年○月○日 09時40分集合 10時15分試験開始	試験会場	○○○○ 沖縄県○○市○○1-2-3
(試験室)	講義室0101	免除科目	法令全部・物化全部
資格判定	コード	02	
既得免状	乙4 丙	受験者 現住所	沖縄県那覇市旭町116-37 新垣アパートB棟12号

8014230320080E100018 乙免
001-01-001 00001 999 9999
試験当日、この受験票は回収します。

この番号の教室で受験してください。

この線から切り取る。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）〔記入例：A面〕

- ※ 受験願書は、受験する種類毎に作成してください。A面及びB面があり、複写式となっています。
下敷などを挿んだり、折ったり曲げたりしないでください。
※ 黒色のボールペンで、かい書で正しく書いてください。
※ **書き損じた場合は、横2本線を引いて、そのすぐ上に正しく書いてください。**
※ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

左づめで記入。外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベットの氏名を記入。

姓、名をそれぞれの欄に、カタカナで左づめで記入。カナ氏名の濁点、半濁点は1マス使用

「沖縄県」と記入。（受験する都道府県名）

受験願書を提出（郵送）する年月日を記入。

本籍の都道府県名を記入。外国籍の方は、「外国」と記入。本籍コードは受験願書B面裏の都道府県コードを必ず記入。

自宅又は携帯の番号を記入。電話番号の局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる。

勤務先・学校名等を記入し、電話番号を記入。無職は記載不要。

書類不備があった場合の電話連絡の補助手段として、メールでの連絡も可能の方は、メールアドレスを記入。（携帯電話アドレス可）なお、迷惑メール対策等の設定をしている方はドメイン指定受信等の設定（ドメインは下記参照）を行ってください。
ドメイン名
shoubo-shiken.or.jp

3ヶ月以内に他県で受験の申請をされる方又は受験した方は都道府県コード、試験種類、試験日を記入

現在の職業で該当する箇所に○印をつける。

免状の写真の下に記載されている12桁の番号を記入する。

該当する元号に○を付け、生年月日を記入（1桁の数字の場合は前に0を記入）。

住所は都道府県名から記入。1段目は字名まで記入。2段目は、丁目・番地等をハイフンで略して記入。3段目はアパート等名、号室まで記入。

試験日を記入。

試験種類を記入。乙種は類も記入。

受験地は、別紙の受験地を参照のこと。

甲種を受験する方は、4ページの受験資格に記載された「願書資格欄の記入略称」を記入。

2種類以上の試験を受ける場合に記入。願書は種類毎にそれぞれ作成。（8ページ参照）

危険物取扱者免状の交付を既を受けている方は「有」、いない方は「無」に必ず○を付けてください。

危険物取扱者免状の交付を既を受けている方は、該当する種類の元号コード（昭和3、平成4、令和5）、免状交付年月日、交付番号、交付知事、都道府県コードを記入。

＜A面＞

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 役 都道府県名 **沖縄県** 申請日 令和 **00** 年 **00** 月 **00** 日

申請者氏名 **シヨウホウ** **タロウ** 氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください

生年月日 **大** **昭** **平** **令** **47** 年 **03** 月 **15** 日生 本籍 **沖縄** 都道府県 **4** **7** 本籍コード

郵便番号 **900** - **0029** ※必ず記入してください 自宅電話番号 又は携帯電話番号 **090** - **1234** - **5678**

住所 **沖縄県那覇市旭町** **116** - **37** **新垣アパートB棟12号**

勤務先又は学校名 **乙野給油所**

連絡先電話番号（携帯電話も可） **098-123-4567** 内線（ ）

メールアドレス（任意） @

他の都道府県での受験申請状況
都道府県コード 試験日
都道府県コード 試験日
都道府県コード 試験日

該当する職業等に1つだけ○を記入してください。
① 高校生 ⑦ 危険物を扱うその他の事業
② ①以外の学生、教育・研究機関 ⑧ 公務員
③ **ガソリンスタンド** ⑨ 警備業
④ 化学工業 ⑩ ビル管理業
⑤ 危険物の卸売業、小売業 ⑪ その他
⑥ 危険物の運送業

試験日 令和 **00** 年 **00** 月 **00** 日

試験種類 **甲** **乙** **丙** 種 第 **3** 類

受験地 **西原町**

甲種受験資格
火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を **受ける**
乙種危険物取扱者免状の交付を **受けていない**
5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は理科教育の警防課を終了した者に **該当する**

科目免除
※4 免除
※5 複数
※6 併願

同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること。 **甲** **乙** **丙** 種 第 **1** 類

免状取得の有無について記入してください **有** 無

免状番号 **1234** **5678** **9012**

取得している危険物取扱者免状は、免状交付年月日、交付番号、※入力番号、交付知事、コードを記入してください

元号コード（昭和3 平成4 令和5）
甲 **4** **25** 年 **10** 月 **15** 日 **00010** **沖縄** **47**
Z.1 **4** **24** 年 **05** 月 **04** 日 **00321** **沖縄** **47**
Z.2
Z.3
Z.4
Z.5
Z.6
丙 **4** **24** 年 **05** 月 **04** 日 **00321** **沖縄** **47**

※団体コード **△** ※受付機関コード **△** ※分類コード **△**

（記入上の注意）
● 免状番号は、免状写真の下に記載されている番号です
● 印は、記入しないでください
● 本用紙は、黒色のボールペンを使用し「かい書」で記入してください
● 用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください
● は該当するものに○を記入してください

（A面）試験センター発行 505

・ B面はA面の複写になっています。試験手数料の払込手数料の払込証明をB面に貼付します。

- ②本人保管用

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 00170-3	
加入者名 一般財団法人 消防試験研究センター	金額 千 百 十 万 千 百 十 円 ※ ¥ 0 0 0 0
ご依頼人 消防 太郎 様	おなまえ ※
消費税込込み 料 金 円	日 付 印 
備考	

この受領証は、大切に保管してください。

本人の受領証です。※間違えて貼られた場合、無効となり受験できなくなります。

①受験願書添付用
※これを願書に貼る

振替払込受付証明書(お客さま用)

(郵便局、ゆうちょ銀行・ご依頼人)
この受付証明書に日附印を押印し、依頼人に交付してください。

払込金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	0	0	0	0

加入者名	一般財団法人 消防試験研究センター								
口座記号番号	00170-3-136220								
※ご依頼人住所	沖縄県那覇市旭町116-37 新垣アパートB棟12号								
氏名	消防 太郎								
(電話)	— — — — —								
[郵便局へ]⇒日附印を押印	日 付 印								

貼
つ
て
く
だ
さ
い



日附印なき証明書は無効
 (払込人)消防試験研究センター
 承認番号東証第2015号

切り取らないで窓口にお出しください。

金額の訂正は無効です。

「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認すること。

危険物取扱者試験受験願書 [記入例：B面裏面]

各種証明書貼付欄

貼付する証明書（該当者のみ）

※証明書は原本、証書・免状はコピーを貼付

（A4 サイズより大きいものはA4又はB5サイズに縮小し左上角から貼付してください。）

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 卒業証明書又は卒業証書 | 5 火薬類製造保安責任者免状 |
| 2 単位修得証明書又は成績証明書 | 6 火薬類取扱保安責任者免状 |
| 3 学位記等 | 7 5年以上消防団員として勤務した |
| 4 受験票又は結果通知書 | ことを証明する書類かつ専科教育 |
| （過去に甲種を受験した時のもの） | の警防科を修了したことを証明す |
| | る書類 |

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。

なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

甲種受験者で乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、実務経験2年以上の資格で受験する方は、事業所の実務経験証明が必要です。

乙種危険物取扱者実務経験証明書

氏名	消防 太郎	S 47年 3月 15日
取り扱った危険物	第4類 品名	軽油、重油
取り扱った期間	H 25年 4月 1日から H 30年 3月 31日 (5年 0月)	
製造所等の区分	・ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所	
上記のとおり相違ないことを証明します。		
証明年月日 令和 〇年 〇月 〇日		
事業所名	(株) 〇〇石油販売	
証明者 役職	代表取締役社長	印
氏名	危険物 二郎	危険
電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい。（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

事業所が異なり通算する場合は、事業所毎に証明書を付けてください。

受験資格・科目免除にかかわらず
※危険物取扱者免状をお持ちの方は免状のコピーを貼付してください。（甲・乙・丙すべて）
※免状を紛失されている方及び本籍・氏名等が変更された方は、別途「書換・再交付申請書」を同時に提出してください。

事業所印
証明者印
両方必要

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

危険物取扱者講習の状況

修了年月日	講習実施機関	証印
H23. 7. 28	沖縄県知事	印
H26. 7. 28	沖縄県知事	印
H29. 8. 1	沖縄県知事	印

危険物取扱者免状

氏名	消防 太郎			写真 写真の書換えは〇〇年〇〇月〇〇日まで
生年月日	昭和47年3月15日本籍沖縄県			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	
甲種				
乙種1類				
乙種2類				
乙種3類				
乙種4類	H25. 10. 15	0 0 100	沖縄	
乙種5類				
乙種6類				
丙種	H24. 05. 04	0 0 200	鹿児島	〇〇知事

※各種証明等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

（B面裏）

合格後の免状交付申請の手続き及び免状交付

試験に合格された方は、必要書類をそろえて、当センターに郵送又は持参により免状交付申請をしてください。

※特定記録郵便を利用いただくと、郵便局のホームページで配達状況を確認できます。

1. 提出書類

(1) 危険物取扱者免状交付申請書

「免状交付申請書」は、「試験結果通知書」と二連になっています。(切り離さないでください。)

免状交付申請書に、申請日、申請者の氏名、電話番号を記入し、申請手数料として**沖縄県収入証紙 2,900 円分**を申請書裏面の手数料欄に貼付してください。(収入印紙ではありませんので注意してください。)

※沖縄県収入証紙は県内の銀行で取扱っています。

※沖縄県外に在住の方は当センターにお問い合わせください。

※記載事項に訂正がある場合(印字もれも含む)は赤字で訂正を記入してください。

(2) 既得免状

現在お持ちの乙種又は丙種危険物取扱者免状を必ず同封又は提出してください。

なお、既得免状を紛失(亡失)されている方は、**再交付の手続き**が、また、本籍・氏名等に変更がある方は、**書換えの手続き**が必要です。この手続きが完了しないと免状の交付が出来ません。

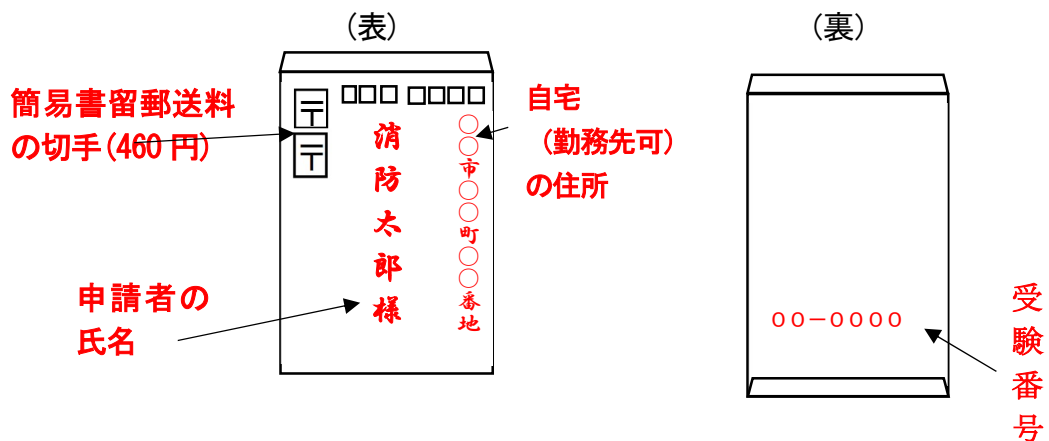
(3) 新規免状返送用封筒

新しく作成した免状をあなたに送るための封筒です。

市販の定形封筒(長さ 23.5cm× 幅 12cm 以内)の表に**申請者の住所、氏名**を記入し、**簡易書留郵送料の切手(460 円分)**を貼り、裏面に受験番号を記入してください。

(注) 複数合格された方は全て同時に申請してください。(返信用封筒は 1 通です。)

[記入例]



2. 申請先

一般財団法人 消防試験研究センター 沖縄県支部
〒900-0029 那覇市旭町 116 番地 37 自治会館 6 階

3. 申請期間

試験結果通知書に記載(期日を過ぎた申請は、免状の交付が遅れます。また、申請が受験から 6 カ月を超えると、写真の再提出が必要です。)

4. 免状の交付

免状の交付は、免状交付申請締め切り後約 2 週間かかります。提出していただいた前記

「1. (3) 新規免状返送用封筒」でお送りします。

＜受験申請から合格後の免状交付申請までの流れ＞

インターネット（電子）申請

センターホームページにアクセス
（受験申請期間に注意して下さい）

試験手数料の払い込み

（申請後3日以内に払い込んで下さい。）
クレジットカード・コンビニ・ペイジー等が
選べます。※払込手数料が必要。

受付完了メール受け取り

（入金確認後にセンターからメール送信。）

受験票印刷のためのメール受け取り

（試験日の約2週間前に送信。）

受験票のダウンロード・印刷

（受験票は受験者が自身で印刷してください。郵送はしません。）

願書（書面）申請

受験案内・願書・払込用紙の入手
（願書等は、当支部及び各地区消防
本部等で配布。）

受験願書の記入・作成

試験手数料の払い込み（2通りの方法）

- ① 所定の払込取扱票で払い込み（ATM不可）の場合、「振替払込受付証明書（お客様用）」を受験願書B面に貼付
- ② 受験願書B面の2次元コード経由で払い込みの場合
「決済完了番号（18桁）」を受験願書B面の所定欄に記入
※払込手数料が必要。

受験願書の提出

（センター沖縄県支部へ郵送または持参）

受験票の受け取り

（受験票は試験日の約2週間前に郵送。）

受験票に記名・写真貼付

（受験票に規定の写真（4.5×3.5cm）白黒可を貼る。）

受 験

（写真を貼った受験票を持参）

合格発表／結果通知書発送

合格者

免状交付申請

（郵送または持参）

免状交付

〔次に受験する方〕

甲種を受験したときの受験票（控）や試験結果通知書は、甲種の実験資格証明に代えることができます。また、電子申請の資料にもなりますので大切に保管してください。

＜証明書 書式例＞

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第〇〇号	
甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）	
〇〇年 月 日入学	〇〇科 〇〇コース
〇〇年 月 日修了	
氏名 〇〇 〇〇	
年 月 日生	
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇年〇〇月〇〇日	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な授業時間数	1700時間
上記のとおり証明する。	
令和〇年〇〇月〇〇日	
（専修学校の所在地）	
〇〇専門学校	学校長 氏名 〇〇 〇〇 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

〇〇第〇〇号			
単位修得証明書			
〇〇年 月 日入学		〇〇科 〇〇コース	
〇〇年 月 日修了			
氏名 〇〇 〇〇			
年 月 日生			
化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	20
無機化学	4	分析化学	20
燃焼工学	3	反応速度論	20
上記のとおり証明する。			
令和〇年〇〇月〇〇日			
〇〇大学		学長 氏名 〇〇 〇〇 印	

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は原則として、そのまま単位として認めます。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

①個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

②利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的の達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※一般財団法人 消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会及びテキスト販売には一切関係ありません。また、受験のための問題集等は出版していません。

受験のための講習会等については、沖縄県危険物安全協会（電話098-998-1877）などへお問合せください。

書面申請用願書の最終チェック

○	チェック項目
	1 記入漏れや書き間違いはありませんか？
	2 受験票及び結果通知書が受け取れる住所を記入していますか？ (試験当日に受験票がないと受験することができません。)
	3 希望する受験地・試験種類を記入していますか？ (受付後は一切変更・取消しができません。)
	4—1「振替払込受付証明書 (お客様用)」を貼りましたか？ (郵便局の受付日附印がないものや振替払込請求書兼受領証は無効です。)
	4—2「決済完了番号 (18桁)」を記入しましたか？ (2次元コード経由で払込みの場合、必ず記入して下さい。)
	5 受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか？
	6 危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか？

○欄にチェックし、確認してみてください。

＜消防試験研究センター沖縄県支部案内地図＞



一般財団法人 消防試験研究センター 沖縄県支部

〒900-0029 那覇市旭町 116 番地 37 自治会館 6 階

TEL (098) 941-5201 FAX (098) 941-5202